

会報かなづ

発行者：金津コミュニティ振興協議会
発行人／青木貞義 編集／総務部
URL : <https://www.kanazu.jp/>

事務局

住所 〒956-0847
新潟市秋葉区古津 597 番地
TEL 0250-25-1101
メール kanadukomikyo@tune.ocn.ne.jp

金津地区人口

世帯数 2,986 戸 (2953 戸)
人口 6,898 人 (6960 人)
男 3,366 人 (3396 人)
女 3,532 人 (3564 人)
2022. 3 月末現在 (2021. 3 月)

金津コミ協

金津コミ協「代議員会」を
書面表決で開催

4月29日(金)金津コミュニティ振興協議会の代議員会が開催されました。

今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、書面表決と致しました。結果については、「会報かなづ」6月号にてご報告いたします。

金津コミ協

金津コミ協「新役員」挨拶
退任される「前役員」挨拶

新役員挨拶

■ この度、金津コミ協の副会長という大役を仰せつかりました齊藤憲作でございます。元より浅学非才の身ではありますが、金津地域のために「何ができるのか、何をすべきなのか、何が必要なのか」を常に念頭に置きつつ、より良い地域社会共同体を目指し、お役に立てたらという気持ちから承った次第です。

皆様方のお力添えをいただきながら、その重責を果たして行きたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

齊藤憲作

退任挨拶

■ この度、役員改選にあたり副会長を退任致しました。2期4年の在任中、微力ながらも大過なく任を終える事ができましたのは、地域の皆様方のご支援とご協力のお陰と深く感謝申し上げます。また、青木会長はじめ多くの役員・職員の皆様のご指導とご協力の賜物と感謝致しております。誠にありがとうございました。

終わりに金津コミ協の益々の発展と、地域の皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、退任の挨拶と致します。

渡邊満男

金津コミ

令和4年度 金津コミセン
追加「登録団体」紹介します

NO	団体名	活動種目
37	ザ・フレンドシップ・フォース・オブ新潟 略称 (FF新潟)	国際交流会議

文化教養部

令和4年度第1回ふるさと塾
「金津の里あれこれ懇話会」
のご案内



金津における信仰と宗教その2
「神と仏、地域の神社」と題して、金津における信仰シリーズその2となります。

今回は「金津の里あれこれ」第54集小川重蔵さん著作を取り上げます。旦飯野神社、堀出神社、東島八幡宮を取り上げていますが、地域の神社としていずれも何らかの意味で由緒ある神社となっています。

◆日時：5月14日(土) 13時30分～

◆場所：金津コミセン中ホール

金津コミ協

好評販売中！
金津尋常高等小学校「郷土趣味読本」購入のおすすめです。



昭和7年(1932年)11月発行された、この「郷土趣味読本」は郷土教育の一助として発行されました。

この本は、当時の学校長吉川欽造氏のもと、※鈴木富雄訓導が編集主任となり作成されました。この本の中には、地域の昔話「お

井戸の地蔵(西島)」「青木の墓(金津)」「弥三郎伝説(古津)」「本多文明親子(朝日)」「旦飯野神社(朝日)」「堀出神社(金津)」「お茶山」「妙蓮寺山門(東島)」「夕照の松(蒲ヶ沢)」「桜清水(中村)」「山境山」「溝江家の墓所(程島)」「金津の滝」「腕田付近」「中野翁銅像」など沢山のお話が記載されています。是非、お買い求めください。

コミセン事務室にて継続販売中です、

◆価格：1冊600円(税込み)

◆販売窓口：金津コミセン事務室

電話：0250-25-1101

金津コミ協

新潟市消防団秋葉方面隊「新津第5分団」が無火災2000日達成し、表彰されました



新潟市消防団秋葉方面隊「新津第5分団」が管内無火災2000日を達成し、令和4年1月9日に

表彰されました。

* 新津第5分団は、金津、割町、朝日地区です。

図書室

読み聞かせの時間だよ！



さわやかな風が心地よい今日この頃です。よみかかせの時間に出かけてみませんか？赤ちゃんから大人までどなたでも大歓迎です！読み聞かせに是非、おいで

下さい。

- ◆日程：5月21日（土）毎月第3土曜日
- ◆時間帯：午後2時～2時30分
- ◆場所：金津コミセン和室B
- ◆問合せ：新津図書館 金津よみかかせの会
電話 0250-22-0097

地区社協

地域の茶の間「いっぷく」を開催いたします。



今回は金津コミセンから八幡山にかけて散策いたします。ウォーキングにふさわしい服装と準備をして、ご参加下さい。

- ◆日時：5月19日（木）10時から
- ◆集合場所：金津コミセン中ホール
- ◆問合せ：金津コミセン事務室
電話：0250-25-1101

金津コミ協

「金津地区散策マップ」より国指定史跡「新津油田金津鉱業跡」を紹介します。
（その5）二段式ポンピングパワー1号機



金津油田ではこの装置で6台の継転機を使い55台の石油井戸で原油をくみ上げていました。

この2段式ナショナルポンピングパワー1号機は、当時のシステムがそのまま残っている貴重な設備です。

1996年（平成8年）迄動いていました。

1900年（明治42年）に設置

された米国のナショナルサプライ社製二段式ナショナルポンピングパワー1号機です。

ポンピングパワーは、小さな力をテコの原理で大きな力に換え、各石油井戸のポンプにつながった引張線に往復運動を伝えることで石油井戸のポンプを動かす動力装置です。

引張線の長さは200m～300mもありました。

金津コミ協

秋葉区ゆかりの先人たちーその1「中野寛一翁」を紹介します。

わが国の石油産業の発展に大きく貢献し、長者番付の10指に数えられ、一代にして巨富の富を築き「日本の石油王」と言われました。

明治36年（1903年）の苦難の末ついに、機械堀りによる商業規模の油田発掘に成功した。これを契機に、にわかには石油ブームが巻き起こり、新津油田は明治43年（1910年）の最盛期には年生産高約17万klに達し、名実とも日本一になった。また、大正7年（1918年）には私財100万円を投じて「中野財団」を設立しました。これは育英事業などを目的としたもので、郷土出身の有益な人材の発掘に寄与しました。

（「秋葉区「先人のゆかり」より抜粋）